



平成18年11月7日

各位

会社名 遠州トラック株式会社  
代表者名 代表取締役社長 澤田 邦彦  
(JASDAQ・コード 9057)

問い合わせ先

役職・氏名 取締役管理本部長兼経理部長  
寺田 正彦

電話 0538-42-1111

### 平成19年3月期中間(連結・単独)業績予想との差異及び 通期(連結・単独)業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年3月期(平成18年4月1日~平成19年3月31日)の業績予想について、平成18年5月12日付当社「平成18年3月期 決算短信(連結)」及び同日付当社「平成18年3月期 個別財務諸表の概要」にて発表しました業績予想を下記のとおり修正いたします。

#### 記

#### 1. 平成19年3月期 連結業績予想の修正等

##### (1) 中間期(平成18年4月1日~平成18年9月30日)

(単位:百万円)

	営業収益	経常利益	中間純利益
前回予想(A)	8,727	585	71
今回修正(B)	8,806	486	42
増減額(B-A)	78	99	29
増減率(%)	0.90%	17.03%	41.48%

(注)百万円未満は切り捨てて表示しております。(以下同じ)

##### (2) 通期(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	17,727	1,215	428
今回修正(B)	17,806	1,058	367
増減額(B-A)	78	157	61
増減率(%)	0.44%	12.96%	14.39%

##### (3) 修正理由

当中間期における営業収益は、3PL(サードパーティ・ロジスティクス)を始めとする提案営業の強化、新規事業の立ち上げ等が寄与し、過去最高額を計上する見込みであります。通期においても営業収益の拡大基調は持続する見通しであります。

一方、経常利益につきましては、当中間期は、輸送部門における燃料費、備車料等の増加に対し、これの運賃価格への転嫁の遅れなど、輸送コストの増加を吸収できず、前回予想を下回る見通しであります。通期においても、今後、環境・安全対策や、倉庫改装・車輛更新等のメンテナンス、その他社内体制強化のための諸費用の増加が予想され、前回予想を修正せざるを得ない状況であります。

純利益につきましても、当中間期は、当初より織り込み済みの退職役員（当社創業者）への退職功労加算金の支払いや固定資産除却損に加え、下期に予定していました研究開発費を中間期で一括処理することになったため、前回予想を下回る見込みであります。通期においても前記のとおり修正を見込んでおります。

(4) ご参考：前期の実績（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	営業収益	経常利益	当期純利益
中間期（17/4～17/9）	8,120	512	290
通 期（17/4～18/3）	16,740	1,214	682

## 2．平成 19 年 3 月期 単独業績予想の修正等

(1) 中間期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	営業収益	経常利益	中間純利益
前回予想（A）	7,687	535	44
今回修正（B）	7,790	440	18
増減額（B - A）	103	95	25
増減率（％）	1.34%	17.76%	57.99%

(2) 通期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	営業収益	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	15,625	1,091	365
今回修正（B）	15,728	948	312
増減額（B - A）	103	143	52
増減率（％）	0.66%	13.13%	14.47%

(3) 修正理由

連結業績予想の修正と同様の理由によるものであります。

(4) ご参考：前期の実績（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	営業収益	経常利益	当期純利益
中間期（17/4～17/9）	7,245	491	276
通 期（17/4～18/3）	14,869	1,112	622

以 上